

様式第11号

政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

平成 28 年 4 月 28 日

鳥栖市議会議長 中村 直人 様

会派名 社会民主党議員団

代表者 内川 隆則



鳥栖市議会政務活動費の交付に関する条例第11条第1項の規定により、平成 27 年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

1 収入

項 目	金 額	備 考
政務活動費 (A)	720,000 円	
利息 (B)	38 円	
会費	0 円	
	円	
	円	
計	720,038 円	

2 支出

項 目	金 額	備 考
研究研修費	123,700 円	
調査旅費	330,361 円	
要請・陳情活動費	80,320 円	
資料作成費	19,878 円	
資料購入費	48,456 円	
広報費	0 円	
広聴費	0 円	
人件費	0 円	
その他の経費	117,024 円	
計 (C)	719,739 円	

3 残額(政務活動費実質残高)C-(A+B)



-299 円

4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
27年	7月	15日	研究研修費	越後湯沢市	研修参加旅費	1人	74,780	4
27年	10月	15日	研究研修費	佐賀市	研修参加旅費	1人	19,220	7
27年	11月	9日	研究研修費	長崎市	先進地視察旅費、手土産代	1人	29,700	8

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会派名	社会民主党	
支出項目	研究・研修費	平成 27 年度
支出決定日	平成 27 年 7 月 27 ¹⁵ 日	
支出金額	74,780	円
支出内訳	越後湯沢市 全国国労議員団 研修会 旅費宿泊費 74,780円	
支出の相手	内川 隆則	
支出年月日	平成 27 年 7 月 27 日	
備考		

様式第2号

出張計画書兼受領書

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印
(中村)	(内川)	平成27年7月29日から 平成27年7月30日まで 1泊2日	内川 隆則	74,780	(印)
			合計	74,780	
出張先		内 容			
新潟県越後湯沢市		全国国労議員団研修「JR各社の課題」			

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
5,200	13,100			18,300

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間		区分 往・片	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス	その他	合計
				モノレール	特急料金		船賃		
鳥栖	博多	往	JR	1,120					1,120
博多	福岡空港	往	地下鉄	520					520
福岡空港	新潟空港	片	ANA			21,900			21,900
新潟空港	新潟駅前	往	バス				820		820
新潟	越後湯沢	往	新幹線		9,720				9,720
新潟空港	福岡空港	片	ANA			22,400			22,400
									0
									0
合計				1,640	9,720	44,300	820	0	56,480

出張届出書

平成27年7月27日

鳥栖市議会議長
齊藤 正治 様

会派名 社会民主党議員団

代表者名 中村直人



政務活動に係る会派の出張を下記のとおり実施しますので届け出ます。

記

- 1 日時 平成27年7月29日(水)～平成27年7月30日(木)
- 2 出張先 新潟県越後湯沢市
- 3 出張内容 全国国労議員団研修 「JR各社の課題」
- 4 出張人員 1人

議員各位

2015年7月10日

国労九州議員団

団長 岩中 伸司

全国国労議員団研修会の御案内

日ごろの活動に心から敬意を表します。

つきましては、JR各社の動向についての考えを聞くため、下記の様な日程で開催いたしますので、皆様の参加を要請します。

日 程 2015年7月29日（水）～30日（木）

場 所 新潟県越後湯沢市

テーマ JR各社の課題
 ・JR北海道 事故の問題
 ・JR東海 リニア建設
 ・JR九州 株式上場 等々

以上

出張報告書

平成27年8月3日

会派名 社会民主党議員団
代表者 中村直人様

出張者 内川隆則




下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 (新潟県)越後湯沢市
- 2 出張日時 平成27年7月29日(水) ~ 平成27年7月30日(木)
- 3 出張要件 全国国労議員団研修への出席のため
- 4 処理内容 国鉄労働組合中央本部 委員長 石上浩一氏をはじめとした中央本部の執行委員より「JR各社の課題」についての研修を受けた。
 - ・JR北海道…事故の問題について
 - ・JR東海…リニア建設
 - ・JR九州…株式上場 他
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

出張者 内川隆則 

別紙のとおり

全国 国労議員団研修会の報告

2015年7月29日～30日 新潟県越後湯沢市で

「JR各社の課題」について報告がされた。

- (1) JR本州（JR東日本、JR東海、JR西日本）に於いては鉄道事業部門については、黒字を続けているが、JR東日本の東日本大震災における、三陸鉄道の南北リアス線の再開、開業の問題をかかえ、又、JR東海ではリニアモーターカーの建設、開業に向け、営業利益、安全性の問題を抱えている。
- (2) JR三島（北海道、四国、九州）では、鉄道部門に於いては、全て、いずれも赤字続きで少子化時代の続く中、今後益々、厳しい状況が見込まれると言われている。その様な中、人員削減、設備投資がひどく表われ、JR北海道では事故が続発して来ている。又、九州では2016年度より株式の一部上場、完全民営化に向けて準備が進められている。
- (3) 以上の様な事から、我々にもっとも関係する JR九州の課題について報告します。

JR九州は完全民営化とするため、今通常国会が開催されている。5月13日～15日衆議院国土交通委員会に於いて審議されてきました。

これまで JR九州は、この完全民営化を進めるにあたり人経費圧縮を目的に、全域に及ぶ大規模な駅の無人化計画、車内販売の終了等、安全と

サービス低下が起っていることや、予算不足や外注移管によって、技術継承や路線の保全作業が困難となっている事、又「上場がローカル線の安易な廃止につながらない様にする」という大臣答弁とされている状況である。又、上場後の三島特例や承継特例の固定資産税と都市計画税の減免措置の継続については、5年間の期限付きであることから、2016年度以降の取り扱いは「平成28年度税制改正に於いて検討をし結論を出す」と大臣答弁となされたが、減免措置が継続されれば、JR本州三社や民間鉄道事業者との税制上の公平性が担保されていないと言う総務省答弁もあり、厳しい状況でもある。

JR九州はJR発足以来、職員（社員）数は半減しているが、鉄道部門における経営は、今だに赤字状態で、他の間接部門で全体の経営を補っている。

JR九州の営業内容（2015年3月末期）

売上高 3574億2200万円



経常利益 255億7400万円

税引後利益 150億1200万円

鉄道事業単体では前期より16億円圧縮したが、140億円の赤字であった。



以上

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会派名	社会民主党	
支出項目	研究・研修費	平成 27 年度
支出決定日	平成 27 年 10 月 15 日	
支出金額	19,220	円
支出内訳	佐賀市 (佐賀県地方自治研究集会) 宿泊, 日当 13,100 円 佐賀往復 920 円	
支出の相手	内川 隆則	
支出年月日	平成 29 年 10 月 22 日	
備考		

出張計画書兼受領書

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印
		平成27年10月23日から	内川 隆則	19,220	
		平成27年10月24日まで			
		1泊2日			
		合計		19,220	
出張先		内 容			
佐賀県佐賀市		第51回佐賀県地方自治研究集会			

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
5,200	13,100			18,300

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間		区分	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス 船賃	その他	合計
		往・片		モノレール	特急料金				
鳥栖	佐賀	往	JR	920					920
									0
									0
									0
									0
									0
									0
合計				920	0	0	0	0	920

出張届出書

平成27年10月20日

鳥栖市議会議長
齊藤 正治 様

会派名 社会民主党議員団

代表者名 中 村 直 人



政務活動に係る会派の出張を下記のとおり実施しますので届け出ます。

記

- 1 日 時 平成27年10月23日(金)～平成27年10月24日(土)
- 2 出張先 佐賀県佐賀市
- 3 出張内容 第51回佐賀県地方自治研究集会出席
- 4 出張人員 1人

出張報告書

平成27年10月26日

会派名 社会民主党議員団
代表者 中村直人様

出張者 内川隆則



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。


記

- 1 出張先 (佐賀県)佐賀市
- 2 出張日時 平成27年10月23日(金) ~ 平成27年10月24日(土)
- 3 出張要件 第51回佐賀県地方自治研究集会への出席のため
- 4 処理内容 23日は、首都大学東京の山下祐介都市教養学部准教授による「地方都市とまちづくり～人口減少時代に地方はどう向き合うか～」についての講義を受けた。また、「人口減少時代における持続可能な地域社会づくりを考える」をテーマにパネルディスカッションが行われた。
24日は、4会場、4分科会(①保健・福祉・高齢者②こども・教育・人権③地方分権と行政改革・地方財政④農業・林業と食・水、環境)に分かれ、討論を行った。
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

別紙のとおり

出張者 内川隆則 

第5/回佐賀県地方自治研究集会参加報告

2015年10月23日～24日

標記集会が各自治体。各具体的かつ専門的立場から研究、研修を行うための集会在行われた。

まずは首都大学東京都教養学部准教授 山下祐介さんから、テーマ

○ 地方創生とまちづくり～人口減少時代に地方はどう向き合うか～

という内容で講演がされた。それは一つには増田レポートからの地方創生

へでは、各自治体は競争をしろと言うけど格差が広がる。しかし石破茂大臣は

それはあたり前の事だと言う。努力した自治体としない自治体をいっしょにすれば

国全体が潰れると言ったと聞いている。しかも、国の関与は教育や社会福祉

などの最低限度の生活水準を維持する程度までであると考へなければい

ない。競争しあい、切磋琢磨してもうぶし合えば大変なことになる。と言われた。

○ 次に冒険問題の成長と展開とは問題は東京一極集中＝人口減少社会

2000年代の過度な集中化を反省し、回帰を促さざるを得ない。改革の良い所を残しつつ、

より良い形に元に戻していく。進歩と集中は異なる集中を進めざるを得ないもの

分散と回帰を取るべきもの。競争は淘汰され、協力・協同こそ必要

進歩と集中や競争は地域・地域自身が進めて来たもの、

時間＝人の年齢だけは元に戻らない。戻すのではなく、循環をつくる。

○ 6次産業として観光が成り立ったためには、中央や都市の方も変わらなければならぬ。

・買の手優位で意識している感覚を改めよう。

・高い買物＝良い物と言う感覚を改める。

・休みを取る＝休みが取れるような産業体制に改める。

・日本という社会に参加しているという認識を倍す

・地方で必要な事業費は、補助金ではなく、産財源として分配する。

・大手や中央企業、大学などの「やっあげ」的提案を自覚する

とはいえ、簡単に変えられなければ、良質な人材と事業を進める。

○ おわりに、ナショナリズムの再考：日本におけるナショナリズム(国家、民族、生まれたもの、

本質、殻を取り除いた時その芯にあるもの)は何か。

地域を守ることは国家のためなのか、ためにならない。(それでは国が持た

ないのか)。

その後、パネルディスカッションが行われた。

テーマは「人口減少時代における持続可能な地域社会づくりを考える」

コーディネーター 上野景三さん(佐賀大学文化教育学部教授)で

パネラー 横尾 俊彦さん(多久市長)、竇 弘 尊徳さん(佐賀県統括本部
さか創生推進課長)、小峰 朋子さん(唐津市男女共同参画
地域づくり課 瀬島地域コーディネーター)

コーディネーター 山下 裕介さん(首都大学東京都市教育学部准教授)

この中で、特に報告された中では、「小峰 朋子さん」の唐津の七つの島の
島おこし、であり、大変興味深かった。一つだけの島おこしでは何も出来な
かったが、七つの島が一つになって協同の行動を起こした。

①七つの島の物産展を七山村で開催 ②島村抗のスポーツ大会

③七つの島の合同研修会 ④女性グループの意見交換会 ⑤子供達のシマシマ

⑥七つの島活性化協議会の設立 ⑦その他各島の大学との連携、インターン
受け入れ、子供達の未来を考える会議 ⑧からつ七つの島通信創刊等々が

進められている。



翌日は、4つの分科会が開かれ、第1分科会 保健・福祉・高齢者、第2分科会
子供・教育・人権、第3分科会 地方分権と行政改革・地方財政、第4分科会
は 農業・林業と食・水・環境 で行われた。

私は、その中で、第4分科会の農業・林業と食・水・環境にはいり、聴衆した。

その中で、上瀬 春幸さん(佐賀県職連合・農業改良普及センター)から人口減少や
高齢化の農業・農村でのチャレンジと題して、農業改良普及指導員として住民との

コネクトされた報告であった。更には、小野 源 貴久さん(唐津市役所)から
地域住民と一体となった森林づくり(海の森)と題して、森が茂れば海が
美しくなるとして、毎年、住民と11.15になって、植林をしていると争であった。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会派名	社会民主党	
支出項目	研究・研修費	平成27年度
支出決定日	平成27年11月9日	
支出金額	29,700 円	
支出内訳	11月12日～13日 長崎市 旅費 26,700円 弁当 代金 3,000円	
支出の相手	内川隆則	
支出年月日	平成27年11月11日	
備考		

様式第2号

出張計画書兼受領書

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印
(中村)	(内川)	平成27年11月12日から	内川 隆則	26,700	(5)
		平成27年11月13日まで			
		1泊2日			
		合計		26,700	
出張先		内 容			
長崎県長崎市		長崎の交通事情 コミュニティバス事業、乗り合いタクシー事業、車道整備事業 長崎市民総合プール見学			

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
5,200	13,100			18,300

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間		区分 往・片	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス 船賃	その他	合計
				モノレール	特急料金				
鳥栖	長崎	往	JR	4,960	3,080				8,040
長崎駅前	桜町	片	長崎電気軌道	120					120
桜町	松山町	片	長崎電気軌道	120					120
松山町	長崎駅前	片	長崎電気軌道	120					120
									0
									0
									0
									0
合計				5,320	3,080	0	0	0	8,400

領収証

No.

社民党議員団 様

27年11月10日

金額					
		¥	0	0	0

内
消費税等

但 お茶代と12

現金		
小切手		

上記正に領収いたしました



自園自製直売

鶴 製 茶

佐賀県三養基郡基山町園部3735
TEL 0942(92)2165
FAX 0942(85)9700



出張届出書

平成27年10月29日

鳥栖市議会議長
齊藤 正治 様

会派名 社会民主党議員団

代表者名 中村直人



政務活動に係る会派の出張を下記のとおり実施しますので届け出ます。

記

- 1 日 時 平成27年11月12日(木)～平成27年11月13日(金)
- 2 出張先 長崎市
- 3 出張内容
 - ・長崎市の交通事情について
 - ① 長崎市の交通事情
 - ② コミュニティバス事業
 - ③ 乗り合いタクシー事業
 - ④ 車道整備事業
 - ・長崎市民総合プール視察
- 4 出張人員 1人

議員各位

2015年9月20日

国労九州議員団

団長 岩中 伸司

幹事長 内川 隆則

国労九州議員団研修視察及び総会の御案内

日ごろの御活動に心から敬意を表します。

つきましては、標記御案内の通り、下記の日程で計画いたしましたので、是非全員の御参加をお願い申し上げます。

記

期 日 11月12日(木) 13時より 13日(金) 午前まで

場 所 長崎市 市役所市議会事務局 13:00 集合

視察、内容 ①長崎の交通事情
②コミュニティバス事業
③乗り合いタクシー事業
④車道整備事業

宿泊先 ホテルウイング・ポート TEL:095-833-2800
(長崎駅向い側、徒歩2分、市役所まで5~10分、
ホテル隣に駐車場)

参加報告 (ギリギリ 10月30日までに報告下さい。TEL・FAX 0942-83-9210 内川)

出来るだけ早目をお願いします。

出席	視察	夕食	宿泊	タバコ	参加方法	朝食
有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	列車・車	有・無

氏名 ()

様式第 3 号

出張報告書

平成27年11月16日

会派名 社会民主党議員団
代表者 中村直人様

出張者 内川隆則



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 (長崎県)長崎市
- 2 出張日時 平成27年11月12日(木) ~ 平成27年11月13日(金)
- 3 出張要件 上記都市への先進地視察のため
- 4 処理内容
 - ・長崎市の交通事情についての視察
 - ・長崎市民総合プールについての視察
 - ※担当部署より説明を受け、質疑応答を行った。
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

出張者 内川隆則



別紙のとおり

H27年11月12日 13:00 ~ 13日

長崎市視察

「公共交通における交通政策について」

長崎市は利銚状の坂の町として、交通政策を求めりかこみ出した。
道路のバイパス化、離島への橋のかけ橋、市内中心部には斜行エ
レベーター、垂直エレベーターの整備がなされていた。

(1) 公共交通の利用促進として、①コミュニティバスの運行、②舞合
タクシーの運行、③デマンド交通の運行、④パークアンド・ライドと駐車場
の導入、⑤離島航路の維持、確保(国・県・市)等各地域に応じて
対応がはかられていた。

(2) 事業者が主体となった取り組み

- ① シャトルバスの運行(県営・長崎バス)、② 高速シャトルバスの運行(県営)
- ③ 小型バスの運行(県営・長崎バス)

(3) 行政と事業者が連携した取り組み

- ① 非接触IC共通カード(長崎スマートカード)の導入(事業者・国・県・市町村)
- ② 軌道のセクターポール化(国・県・市・長崎電気軌道)
- ③ 電停への平面アクセス化(国・県・市・長崎電気軌道)
- ④ 停留所改善(国・市・長崎電気軌道)
- ⑤ 超低床式路面電車の導入(国・市・長崎電気軌道)
- ⑥ 路面電車低床車運行情報等提供サービス「ドコネ」の導入(長崎市、LRT
ナビゲーション推進会議)(長崎大学・国・県・市・長崎電気軌道)
= 市内の路面電車がどこを走っているかにより、乗車登録が出来る。
- ⑦ ノンステップバスの導入

(4) その他

① 道路交通情報提供(栄警)

② バス専用レーンの指定

「取の街」長崎市の新たな道作り

道路構造基準の見直し

取の街そしておぎやめた狭い道をどう利用(おおくする)かという事で

検討, 条例変更のため事務局にも基準書を読んでもらい、会議も6回

行い基準の変更とする事にした。

① 歩道幅員の変更, ② 曲線半径の変更 ③ 緩和区間、縦断曲線の変更

④ 縦断勾配の変更, ⑤ 合成勾配の変更 ⑥ その他、車線数の規定

以上の不承の基準の変更により、おぎやめた敷地面積で有効区手だが

はられると言われ、大変参考にはなった。

二日月(13日)は、長崎市の室内プールを視察を行った。

鳥栖市は今年度、室内プールを実施設計、来年度工事着工を予定

のため、視察を行った。長崎市はスケールの面におおきく5が11はありか

こうすれば良かった、と言う真実もあつたと言う話も聞けた。

又建設後の運営もあつた。市民の利用の方法、指導等も聞けて

大変参考になった。

4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
27年	8月	6日	調査旅費	糸満市、那覇市、名護市	先進地視察旅費	2人	171,141	5
28年	2月	8日	調査旅費	酒田市、鶴岡市	先進地視察旅費、手土産代	2人	159,220	12

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
(中村)	(内川)

会派名	社会民主党	
支出項目	調査旅費 研究研修費	平成27年度
支出決定日	平成27年8月6日	
支出金額	171,141	円
支出内訳	旅費 $78,940 \times 2 = 171,141$ 円	
支出の相手	中村直人, 内川隆則	
支出年月日	平成27年8月10日	
備考		

出張計画書兼受領書

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印
(中村)	(内川)	平成27年8月17日から	中村 直人	78,940	(中村)
		平成27年8月19日まで	内川 隆則	78,940	(内川)
		2泊3日	レンタカー	13,261	
				171,141	
出張先		内 容			
沖縄県糸満市		ひめゆり平和記念資料館視察			
沖縄県那覇市		那覇市交通基本計画及び総合交通戦略について			
沖縄県名護市		地域経済の再生と雇用について (「経済金融活性化特別特区」における雇用創出の取組)			

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
7,800	26,200			34,000

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間		区分	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス 船賃	その他	合計
		往・片		モノレール	特急料金				
鳥栖	博多	往	JR乗車券	1,120					1,120
博多	福岡空港	往	地下鉄	520					520
福岡空港	那覇空港	往	パック					43,300	43,300
									0
									0
									0
									0
合計				1,640	0	0	0	43,300	44,940

航空券+宿泊(1泊)セット

53,800円 - (13,100円 - 2,600円) = 43,300 円

レンタカー 33,151円(按分内訳:新風クラブ13,260円、社民党13,261円、誠和クラブ6,630円)

No 205282

領 収 書



社会民主党議員団 様

金額 120861

平成27年 8月 7日

	月 日	摘 要	数 量	単 価	金 額
内	8/7-19	沖縄視察旅費(交通費)			120861
	/				/
訳	/				/
	/				/
計					120861

上記の通り領収致しました。

国内・海外旅行総合案内
本社 佐賀県鹿島市大字高津原4078番地の1 (0954)③1151

祐徳旅行株式会社

取扱者印

No 205283

領 収 書

収入
印紙

社会民主党議員団 様

金額 14400

平成27年 8月 7日

	月 日	摘 要	数 量	単 価	金 額
内	8/7-19	沖縄視察旅費(交通)			14400
	/				/
訳	/				/
	/				/
計					14400

上記の通り領収致しました。

国内・海外旅行総合案内
本社 佐賀県鹿島市大字高津原4078番地の1 (0954)③1151


祐徳旅行株式会社

取扱者印

出張届出書

平成27年7月28日

鳥栖市議会議長
齊藤 正治 様

会派名 社会民主党議員団
代表者名 中村直人 

政務活動に係る会派の出張を下記のとおり実施しますので届け出ます。

記

- 1 日 時 平成27年8月17日(月)～平成27年8月19日(水)
- 2 出張先 沖縄県糸満市、那覇市、名護市
- 3 出張内容
 - ・ひめゆり平和祈念資料館について
 - ・那覇市交通基本計画及び総合交通戦略について
 - ・地域経済の再生と雇用について
(「経済金融活性化特別特区」における雇用創出の取り組み)
- 4 出張人員 2人

平成27年8月 会派視察

那覇市

日 時 : 平成27年8月18日(火) 午後1時30分～
(2時間程度)

視察項目 : 那覇市交通基本計画、那覇市総合交通戦略について

名護市

日 時 : 平成27年8月19日(水) 午前9時30分～
(1時間半程度)

視察項目 : 地域経済の再生と雇用について
(「経済金融活性化特別地区」における雇用創出の取り組み)

出張報告書

平成27年 8月20日

会派名 社会民主党議員団
代表者 中村直人 様

出張者 中村直人
内川隆則



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 (沖縄県)糸満市、那覇市、名護市
- 2 出張日時 平成27年8月17日(月) ~ 平成27年8月19日(水)
- 3 出張要件 上記3都市への先進地視察のため
- 4 処理内容 【糸満市】・ひめゆり平和祈念資料館についての視察
【那覇市】・交通基本計画及び総合交通戦略についての視察
【名護市】・地域経済の再生と雇用についての視察
(「経済金融活性化特別特区」における雇用創出の取り組み)
※各都市の担当部署より説明を受け、質疑応答を行った。
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

出張者 中村直人 (印)

別紙のとおり

行政視察報告書

社会民主党議員

中村直人

平成27年8月17日～19日にかけて政務調査の行政視察をおこなった。今回は、沖縄県的那覇市と名護市である。沖縄県を訪れるのは久しぶりである。まず、戦後70年の歴史の中、沖縄戦の悲惨さを物語る「ひめゆりの塔」をおとずれた。国会では平和関連法案（戦争法案）の審議がされているがこの地を訪ね、老弱男女の多くが戦争の犠牲になっている事実は忘れることはできない。またしても、同じ過ちを繰り返そうとしているのだろうか。どんなに美辞麗句を並べてみても危険を冒す方向を向いているとしか言えない。平和の尊さを痛感させられる場でもあった。

那覇市役所では、市議会副議長の古堅茂治氏より歓迎のあいさつを受け、早速那覇市交通基本計画及び那覇市総合交通戦略について、担当の職員より説明を受けた。那覇市は、沖縄県の政治・経済・文化の中心都市であり沖縄本島の幹線道路網及び公共交通網の要衝となっている。そのために周辺からの交通が集中しているのと同時に、自家用車に頼り過ぎた車社会の現状から、渋滞や公共交通の衰退、環境問題など、様々な問題を抱えているという。そこで、様々な交通問題を改善するためこの基本計画と実施のための総合交通戦略をまとめたという。

交通基本計画は、那覇市の「目指すべき交通の将来像」、「将来像を実現させるための取り組み」をまとめている。さらに、自動車・バス・タクシー・モノレール・歩行者・自転車などの各移動手段や、これらの異動を支える道路や施設など

について、取り組み方針と内容をまとめていくという。

課題として、4つの指摘がされている。

1 公共交通の利便性向上

2 車に頼りすぎる利用者意識の改革

3 交通渋滞の解消

4 安心・安全な道路空間の創出

その課題解消に向け、わかりやすい目標値を設定し取組がされている。

例えば、公共交通利用者数は1890万人/年(2006年)を3778万人/年(2030年)などである。この計画の実現に向けて ①効率的な執行 ②推進体制の構築と関係者の連携・協働 ③今後の展開と計画内容の評価・検証・見直しの実施 を図っていく事としている。

次は、名護市における「経済金融活性化特別地区」における雇用創出の取り組みについて報告する。

平成26年4月に新たに指定を受けた「経済金融活性化特別地区」につきまして、県内外での関心も高まっており、既に認定を受けている企業もごございます。平成27年1月現在では、進出企業41社、雇用者数1,056名と着実に成果を上げており、更なる雇用創出のため、企業のニーズに即した人材育成や将来的な人材供給を見据えたキャリア教育を行ってまいります。また、企業誘致活動や立地企業のサポートによる進出企業の集積を図るとともに、企業誘致の受け皿となるみらい5号館の建設を進め、地域の経済産業基盤の構築に取り組んでまいります。

と、平成27年の施政方針で謳われている。その運営は、特定非営利活動法人NDAが受け持っている。特定非営利活動法人NDAについては、名護市を含む県内産学官が参画し、特区関連事業を推進する専門機関として平成18年に設立されている。Nag o D e v e l o p m e n t A u t h o r i t y の頭文字をとって、NDA（名護経済特区開発機構）という。この法人の業務や活動は

①施設の管理として名護市マルチメディア館やみらい1号館・2号館・3号館・4号館の指定管理を受けて管理・運営がされている。

②企業誘致・広報活動

③人材育成 等々である。

さて、経済金融活性化特別地区の概要であるが「経済金融活性化特別地区」は2002年4月に創設された国内唯一の金融業務特別地区（金融特区）を発展的に解消し、対象産業を金融産業以外にも拡大することで、沖縄の経済金融の活性化を図る制度で一定の要件のもとで、税制の優遇措置を受ける事ができ事になっている。

優遇措置としては

①所得控除 最大40%控除

②投資税額控除 機械・装置・器具・備品15%、建物等8%

③特別償却 機械・装置・器具・備品50%、建物等25%

① ② ③は選択制

④エンジェル税制

⑤そのほか、事業税、不動産取得税、固定資産税に係わる課税の特例等がある。

雇用創出の取り組みとして

①北部地域の求職者に向けた講座の実施

ビジネススキルアップ講座・人材育成講座など

②キャリア教育

地域の高校生や大学生等を対象に、講座や企業見学の実施

③その他

求人情報の提供（公共施設等）・進出企業による人材の育成・地元高校卒業生の進路先（大学）の訪問 等々である。


今回の視察で、沖縄という地理的条件などもあると思うが、沖縄の中での一極集中という事実や、特別支援策などさまざまな課題を持っている事も学ぶ事ができた。こうして3日間の視察を終えた。これで今回の視察報告としたい。

なお、詳細は別に資料を付けているので参照されたい。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

別紙のとおり

出張者 内川隆則 

行政視察報告書

市民議員団

内川隆則

中村通人議員とほぼ同様の報告とばかりですが

私の方から、少し加えさせていただくと

那覇市の場合、沖縄本島の南部地区に人口の7割ほどが

集中し、那覇市はその中心に位置し、しかも、鉄道という

大量輸送の手段^{手段}もない。更に、旅行者も那覇市に集中

している。そこで、鳥栖市と比較してみると、鳥栖市は鉄道の

大量輸送手段はあるが、交通の要衝として大量輸送車

の道路整備が滞^遅らっているように思える。

したがって、鳥栖市も那覇市が抱える課題とは少々違い

はあるが、将来を見越した交通体系の在り方をとある

べきだと感じた。

又、名護市の場合は、名護市が指定を受けている、

「経済金融特区」は、雇用の創出と併せて若者が、住み

つくまらねるを目指し、将来に明るい事業が進められ

いる。鳥栖市も「地方創生特区」を申請しているが

これからの人口増につなげる将来に期待が持てる事業に

取り組まなければいけないと感じた。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
(肉川)	(肉川)

会派名	社会民主党	
支出項目	調査旅費 研究旅行修費	平成 27 年度
支出決定日	平成 28 年 2 月 8 日	
支出金額	159,220 円	
支出内訳	酒田市 鶴岡市 } 山形県 ○ 76,460円 × 2名 = 152,920円 ○ 必おけ代 6,300円	
支出の相手	申村直人, 肉川隆則	
支出年月日	平成 28 年 2 月 10 日	
備考		

出張計画書兼受領書

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印	
(内川)	(内川)	平成28年2月15日から	中村 直人	76,460	(中村)	
		平成28年2月17日まで	内川 隆則	76,460	(内川)	
		2泊3日				
		合計		152,920		
出張先		内 容				
山形県酒田市		酒田駅周辺整備について				
山形県鶴岡市		鶴岡市住環境基本計画について(空き家対策について) 「山形県県民の海・プールSPALL(スパール)視察				

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
7,800	26,200			34,000

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間		区分	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス 船賃	その他	合計
		往・片		モノレール	特急料金				
鳥栖	博多	往	JR	1,120					1,120
博多	福岡空港	往	地下鉄	520					520
福岡空港	新潟空港・庄内(羽田経由)空港	往路・復路	パック					34,010	34,010
新潟空港	新潟駅前	片	バス				410		410
新潟	酒田	片	JR特急	3,020	2,050				5,070
酒田	鶴岡	片	JR特急	500	830				1,330
									0
合計				5,160	2,880	0	410	34,010	42,460

航空券+宿泊(1泊)セット ANAシティプラン

(42,800円+2,000円)-(13,100円-2,600円)-290円=

34,010 円

領 収 証

234444

平成 28年 2月 9日

社会民主党議員団 様

金額		百万		千		円
			105	880		

内 消費税 円

但し 消費税 7.65617

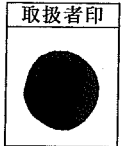
入金明細	
現金	円 105,880-
小切手	円
振込	円
クレジット	円
その他	円



協同組合 鳥栖商工センター
理事長 招 雪 秀 毅

〒841-0048 鳥栖市藤木町字若桜2番1

□事務局 TEL(0942)85-0727 FAX(0942)83-0488
□旅行部 TEL(0942)85-1779 FAX(0942)83-0488



※取扱者印鑑を必ず押すこと。

※本証に公印、取扱者印、番号のなきもの及び金額の訂正並びに複写記入以外のものは無効とします。

領収証

No. _____

社会民主党議員団 様

28年 2月 9日

金額						
			6	300		

内
消費税等

但 茶代 (箱代含む)

現金			
小切手			

上記正に領収いたしました



自園自製直売

鶴 製 茶
佐賀県三養基郡基山町園部3735
TEL 0942 (92) 21615
FAX 0942 (85) 97010



出張届出書

平成28年2月4日

鳥栖市議会議長
中村 直人 様

会派名 社会民主党議員団

代表者名 内川 隆 則



政務活動に係る会派の出張を下記のとおり実施しますので届け出ます。

記

- 1 日 時 平成28年2月15日(月)～平成28年2月17日(水)
- 2 出張先 山形県酒田市、鶴岡市
- 3 出張内容
酒田市：酒田駅周辺整備について
鶴岡市：鶴岡市住環境基本計画について（空き家対策について）
山形県民の海・プール SPALL（スパール）視察
- 4 出張人員 2人

出張報告書

平成28年 2月18日

会派名 社会民主党議員団
代表者 内川 隆 則 様

出張者 中 村 直 人
内 川 隆 則



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 (山形県)酒田市、鶴岡市
- 2 出張日時 平成28年2月15日(月) ~ 平成28年2月17日(水)
- 3 出張要件 上記2都市への先進地視察のため
- 4 処理内容 **【酒田市】**・酒田駅周辺整備についての視察
【鶴岡市】・鶴岡市住環境基本計画についての視察
(空き家対策について)
・山形県民の海・プール SPALL についての視察
※各都市の担当部署より説明を受け、質疑応答を行った。
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

出張者 中村直人



別紙のとおり

行政視察報告書

社会民主党議員

中村直人



平成28年2月15日～17日にかけて政務調査の行政視察をおこなった。今回は、山形県の酒田市と鶴岡市である。

酒田市役所では、市議会議長の後藤 仁氏より歓迎のあいさつを受け、早速酒田駅周辺整備について、担当の職員より説明を受けた。酒田市は、酒田駅周辺地区においては、酒田の玄関口にふさわしい風格と賑わいある都市空間の創出や高次都市機能の集積、交通結節点としての機能が期待されてきたが、大型商業施設の撤退以降、商店街各店舗の経営の厳しさが増し、一部店舗の閉鎖・移転等により空地が発生していること、酒田駅の乗降客数が減少していること、さらに人口減少の進行も相まって、その期待に応えられていない状況。そうした状況を踏まえて、酒田市における駅周辺地区の位置付けと将来のあるべき姿を再整備するものだということがあった。そこで、私どもは、次の4項目について調査をした。

①酒田駅周辺地区について

- ・ 駅周辺地区の現状と課題について
- ・ 駅の現状（乗降客数・列車本数等）

②駅周辺整備について

- ・ 駅周辺整備を行うに至るきっかけについて
- ・ 駅前整備計画方針案策定の手法について
- ・ 駅周辺地区住民に対する説明や理解

- ・ J R 東日本との協力

③ 駅前整備計画方針について

- ・ 整備区域の設定
- ・ 公共施設について

④ 今後の駅周辺整備について

- ・ 整備方針地区外の整備について
- ・ 駅舎等の整備について（高架化、橋上駅化） 等々である。

そこで、市は、酒田駅周辺地区グランドデザイン策定業務を委託しその報告を受けグランドデザインを策定し、その後対話型市場調査の実施、その結果の公表をし、整備計画方針（案）の策定、その後決定し現在進行中だという。

鳥栖市も、鳥栖駅周辺整備について、検討委員会が構成され橋上駅化を中心とした整備が望ましいのではという「案」が浮上している。いろんな議論と市民参加の議論が望まれる。

次に、鶴岡市における「住生活基本計画について」報告する。

鶴岡市では、森は人を、人は地域を、地域は暮らしを支える 共生する住まい空間づくり が進められている。住環境に関する四つの課題をかかげて対策が講じられている。その課題とは

- ① 高齢社会の急速な進展
- ② 空き家の増加
- ③ 減少し続ける人口

④新設住宅着工戸数の減少・少ない地域産材の需要 等である。

ここで特徴だったのが、「つるおかランド・バンク事業」であった。組織形態は宅地建物取引業協会、建設業協会、司法書士会、行政書士会、土地家屋調査士会、建築士会、学術研究機関等々である。そこに基金が設けられている。基金規模3000万円（うち、民都機構1000万円、市1800万円、民間団体寄付200万円）が運営を支える。

例えば、空き家を、住民や高齢者の交流・活動拠点、などに建替え・改修費に助成する。（上限50万円・補助率1/2）、また、利便性の向上に繋がる私道整備に支援する。（上限50万円・補助率7/10）、さらに、町内会空き地活用整備支援事業に助成する。（上限50万円・補助率4/5）などである。こうした取り組みは鳥栖市においても今後予想される問題である。こうした取り組みは考慮するものではないだろうか。

鳥栖市に予定されている、仮称「健康スポーツセンター」にちなんで、「山形県県民の海・プールSPALL（スパール）」を視察した。

こうして3日間の視察を終えた。これで今回の視察報告としたい。

なお、詳細は別に資料を付けているので参照されたい。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

出張者 内川隆則



別紙のとおり

駅周辺再開発事業について

2016年2月15日

山形県酒田市

この酒田市も鳥栖市同様、駅周辺再開発事業に対し大変苦悩をされている様子が伺えました。

平成9年に駅前「ジャスコ」の撤退し、再開発事業が次々にうまくいかなかった様でした。平成13年に駅前ビル開発(株)が設立されましたが、平成18年にこの駅前ビル開発(株)が破産手続。平成19年ジャスコ跡地を市が取得、平成22年この土地利用のため(株)フロントスクエア設立したが、平成25年に(株)フロントスクエアが市に事業の中止を提出してきた。以来「ジャスコ」跡地の外、駅周辺再開発事業について、今後は市が責任をもって直接事業を行っていく事としている。との報告がされました。

今、鳥栖市も、30年も前から、グランドデザインが決められて来ましたが、次々に途中での挫折して、やり直しがありました。

今後も駅周辺の検討委員会が計画を立てられ、それがどこまで実行性のあるものとして、最後まで見届けなければいけない。したがってこの酒田市の歴史を我が鳥栖市に照らし、再び失敗をくり過さない本業にしなければなりません。

庄内バイオ研修センター 見学

広い庄内平野を持つ酒田本は、市営のバイオ研修センターを持って行っている所はめずらしいと言われている。

事に米の品種改良が行われている様で、以前は雪や冷害などに強い米を改良されて来たが、今は米に持産の「えだまめ」のにおいのする米が研究されていた。

内川 隆則

鶴岡市住生活基本計画

2014年2月16日

山形県鶴岡市

人口減少がいちじょうしい状況の中で、住環境に関する四つの題目
問題点を洗い出し、それを解消するための様々な解決をはかっているのか
説明がなされました。その四つの課題とは①高齢化社会の急速な
進展 ②空き家の増加 ③減少し続ける人口 ④新設住宅着工戸数
の減少。少ない地域産材の需要が上げられ各々に取り組みが
なされました。中でも参考になったのは、空き家対策でありました。
それは「つるおからランド・バンク組行」の事業でありました。

「専門家組織」

- ・定連取引協会
- ・銀行
- ・土地家屋調査士会
- ・建設業協会
- ・司法書士会
- ・行政書士会
- ・運搬士会

以上α様の組織と行政の一体となって、空き家の問題
解決はかっているとの事でした。

これは大変参考になったと思われました。

我々鳥栖市に於いても一昨年より国の指導もあり、市で空き家
条例を作るもα作られました。しかし、空き家が個人の財産と
あるため、行政のどこまで踏み込めるかは限界があります。

そこで、この市α組織は、それを一歩踏み込んで、解決解消に
向けに行なわれている様な組織であります。

鳥栖市としても、人口が増え続け、新築が建設される一方、空き家
αこの問題も増々深刻になってきています。是非参考にしたいもの
であります。



内川隆則

4 支出の内訳

(単位：円)




支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
27年	6月	8日	要請・陳情 活動費	東京	陳情要望旅費、手土産代	1人	80,320	3

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会派名	社会民主党	
支出項目	陳情活動費	平成 27 年度
支出決定日	平成 27 年 6 月 8 日	
支出金額	80,320 円	
支出内訳	東京 議員会館 1人 旅費 77320円 土産代 3000円	
支出の相手	内川 隆則	
支出年月日	平成 27 年 6 月 11 日	
備考		

出張計画書兼受領書

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印	
		平成27年6月14日から	内川 隆則	77,320		
		平成27年6月15日まで				
		1泊2日				
					77,320	
出張先		内 容				
東京都千代田区		要望陳情活動				

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
5,200	13,100		5,800	24,100

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間		区分 往・片	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス	その他	合計
				モノレール	特急料金		船賃		
鳥栖	博多	往復	JR	1,120					1,120
博多	福岡空港	往復	地下鉄	520					520
福岡空港	羽田空港	片道	ANA			25,300			25,300
羽田空港	福岡空港	片道	ANA			25,300			25,300
羽田空港	浜松町	往復	モノレール	980					980
									0
									0
									0
合計				2,620	0	50,600	0	0	53,220

出張報告書

平成27年 6月16日

会派名 社会民主党議員団
代表者 中村直人 様

出張者 内川隆則



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 東京都 千代田区
- 2 出張日時 平成27年6月14日(日) ~ 平成27年6月15日(月)
- 3 出張要件 森林伐採対策交付金についての要望陳情活動のため
- 4 処理内容 林野庁 森林整備部 森林利用課 山村振興・緑化推進室
課長補佐(山村振興指導班) 青木正伸氏に別紙内容のとおり
森林伐採対策交付金の活用について要望を行った。
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

出張者 内川隆則



別紙のとおり

問題点

一昨年、本庁の課長が佐賀にきて、この事業は今年 15 億円もらった、現在まだ半分ぐらいしか申請がないので、皆さま方からも広めて下さいと言う事であった。

それから具体的に作業が進むにつれて、内容、条件、資料等々大変厳しい事を一つ一つ、こまかく言われて来ました。「これはたまらない」と言う事で佐賀の事務所に言ったが反論されるばかり。

昨年は、「本庁の担当課」に行き直接お話をさせてもらいました。しかし、いっこうに書類の提出内容の厳しさは何ら変わりませんでした。

そして今年、今年度分（3年間の継続事業）について、佐賀で説明会がありましたが、今までより、又、それ以上の厳しい条件、書類の提出を出す様、話がされました。

この事業は、荒廃した山がきれいになり、いのししにも荒されない。そして、人員がたくさん多くの人達ですると積極的になり、大変いい事業であります。

※しかし、私達は業者でもありません。役所の仕事でもありません。仕事は斜面での作業で大変つらく危険です。しかし、それでも頑張ってやった上、書類は細かく山のごとく、いちいち隅々までチェックされる。最後は、山の現場にきて、GPS 機器を持って、仕上がり

をチェックされます。前述しましたように、私達は、山のボランティアの集まりです。カメラマンも事務員もいません。とてもつらい仕事です。早く来る人も遅く来る人もいます。業者のように朝ラジオ体操をして、点呼をするようなことはやりません。あるグループはあまりにも厳しく言うのでこの補助は受けず、自分たちだけでやっているグループもあります。これでは、何のための補助なのかわかりません。この事業の事務所の職員のための事業の様なものです。

※要するに、荒廃した山に見かねた国の事業計画と同感するボランティアグループが気持ちよく、より積極的により広めていく事が、荒廃した山を少しでも少なくしていく事こそが最終、最大の目的としなければいけないと思います。

交付金は、年間約2町で60万円程度受けています。

したがって、このままでは書類のための山の事業であります。

終始一貫、書類の簡素化なければ、この事業は失敗です。

※私達がいくら言っても聞く耳を持ちません。国会で委員会でこれを正さなければ言う事は聞かないと思います。私が直接東京に行って議員に相談に行ってもいいと思っています。どうぞよろしく願いします。

内川 隆則

4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
28年	2月	25日	資料購入費		月刊誌購読料		16,056	13
28年	3月	7日	資料購入費		新聞購読料		32,400	14

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
(内川)	(内川)

会派名	社会民主党	
支出項目	資料購入費	平成 27 年度
支出決定日	平成 28 年 2 月 25 日	
支出金額	16,056	円
支出内訳	<p>月刊自治研 年間購読料</p> <p>8,028円 × 2人 = 16,056円</p> <p>購入理由 全国各市町で特色ある行政を行っている 参考にしている。</p>	
支出の相手	佐賀県地方自治問題研究所 (中村直人, 内川隆則)	
支出年月日	平成 28 年 2 月 1 日	
備考		

領 収 証

社会民主党議員団

中村直人

様 No. _____

¥ 8,028

但 2015年度月刊自治研年間購読料

入金日 2016年 3月 1日 上記正に領収いたしました

収入
印紙

内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

佐賀県地方自治問題研究所
理事長 納富一郎

この用紙は森林保全に配慮したFSC™認証パルプを使用しています。

領 収 証

社会民主党議員団

内川隆則

様 No. _____

¥ 8,028

但 2015年度月刊自治研年間購読料

入金日 2016年 3月 1日 上記正に領収いたしました



収入
印紙

内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

佐賀県地方自治問題研究所
理事長 納富一郎

この用紙は森林保全に配慮したFSC™認証パルプを使用しています。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	社会民主党	
支出項目	その他	平成 27 年度
支出決定日	平成 28 年 3 月 7 日	
支出金額	32,400	円
支出内訳	教育新聞 購読料 H27年4月 ~ H28年3月 購入理由 常に問題となる教育行政に特徴ある対策方法を 進められているため。	
支出の相手	(株)日本教育新聞社 (甲 町 直人)	
支出年月日	平成 28 年 3 月 10 日	
備 考		

No. 049660

領 収 証

社会民主党議員団

中村直人 様

金額 ¥32,400-

但し購読料 27/4月~28/3月とて

平成 28 年 3 月 10 日

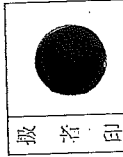
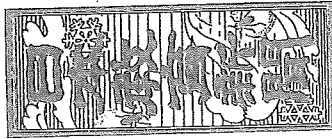
(自動口座振替)

上記の金額正に領収致しました

印 紙 人

株式会社 日本教育新聞社

東京都港区虎ノ門 8
〒105-8436 電話 03-3581-828



※上記発行先・金額の訂正は無効です。

4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
27年	5月	1日	資料作成費		コピー機リース代		5,430	2
27年	12月	8日	資料作成費		コピー機リース代、コピー代		11,597	9
28年	3月	22日	資料作成費		コピー代		2,851	16

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
(中村)	(内川)

会派名	社民党 議員団	
支出項目	資料作成費 その他経費	平成 27 年度
支出決定日	平成 27 年 5 月 1 日	
支出金額	5430 円	
支出内訳	平成 27 年度 上期 (4月~9月) コピー機リース料 5430 円	
支出の相手	鳥栖市議会事務局 社民党議員団	
支出年月日	平成 27 年 5 月 19 日	
備考		

領 収 証

社会民主党議員団 様

平成27年5月19日

¥ 5,430



但 平成27年度コピー機リース料(4月～9月)として


上記正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局
局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会派名	社会民主党	
支出項目	資料作成費 その他の経費	平成 27 年度
支出決定日	平成 27 年 12 月 8 日	
支出金額	11,597	円
支出内訳	コピー代 H27年4月～9月 11-ス代 H27年10月～H28年3月	
支出の相手	鳥栖市議会事務局 社会民主党議員 	
支出年月日	平成 27 年 12 月 11 日	
備考		

領 収 証

社会民主党議員団

様

平成27年12月/日



¥ 11,597


但 平成27年度コピー機コピー料(4月～9月)
リース料(10月～3月)として
上記正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局
局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会派名	社会民主党	
支出項目	資料作成費 その他	平成 27 年度
支出決定日	平成 28 年 3 月 22 日	
支出金額	2,851 円	
支出内訳	コピー代 H27年10月 ~ H28年3月	
支出の相手	鳥栖市議会事務局 甲村 直人 , 内川 隆 	
支出年月日	平成 28 年 3 月 23 日	
備考		

領 収 証

平成 28 年 3 月 23 日

社会民主党議員団 様

¥ 2, 8 5 1 円

(ただし、平成 27 年度コピー機パフォーマンスチャージ料【H27.10~H28.3】として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局 局長 緒方心一



4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
27年	4月	1日	その他の経費		事務用品代		2,235	1
27年	7月	13日	その他の経費		インク代等		20,032	6
27年	12月	10日	その他の経費		事務用品		3,217	10
28年	1月	12日	その他の経費		事務用品		1,036	11
28年	3月	10日	その他の経費		備品購入費		90,504	15

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
(中村)	(内川)

会派名	社会党議員団	
支出項目	その他の経費	平成 27 年度
支出決定日	平成 27 年 4 月 1 日	
支出金額	2235	円
支出内訳	文具 ファックス ロール代	
支出の相手	ベスト電器 鳥栖店 (内川 隆則)	
支出年月日	平成 27 年 4 月 3 日	
備考		

社会民主党議員団



BEST

株式会社ベスト電器
福岡市博多区千代六丁目2番33号

ベスト電器 鳥栖店
0942-82-0335
御来店誠に有り難う御座います

領収書

No. 2117-304-031357 [現金売]

2015/04/03 11:16
レジ担当:981687

販売担当:981687

会員No. 8927015662294

31908 012 JXNR8GW SSS
FAXヨウエイ 1:持帰 外08

商品	¥2,299
消費税 (10%)	-¥229
小計	¥2,070
消費税	¥229
税込計	¥2,299
合計	¥2,235
(内消費税 ¥165)	
現金	¥2,235
お預り	¥5,000
お釣り	¥2,765



B2117304031357B

商品の返品につきまして
必ずこのレシートを
お持ち下さい。返品が
出来ません。

印紙税申告納
付につき博多
税務署承認済

★出張修理受付ダイヤル★
0120-130-807
(10:00~20:00)

2117-304-031357

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
(中村)	(内川)

会派名	社会民主党	
支出項目	その他α経費	平成27年度
支出決定日	平成27年 7 月 13 日	
支出金額	20,032 円	
支出内訳	パソコン買上げ 14,256円 (リース料が満期となったため) への代 5,776円	
支出の相手	(株)昭和ファイナンス, ケーズデンキ (中村 直人)	
支出年月日	平成27年 8 月 31 日	
備考		

KS ケーズデンキ

新製品が安い

お買上げ明細

2015年 7月13日(月) 11時36分
 社会民主党議員団
 【お名前】 (3206000022364)
 かし 掛
 中村 直人 様
 会員番号 0530017282536

<明細>

1 E-100用6色一体型インクカ エプソン 4547426511803 ICCL34 10%値引対象 1点	・ 持帰	¥2,888
2 E-100用6色一体型インクカ エプソン 4547426511803 ICCL34 10%値引対象 1点	・ 持帰	¥2,888
2点/合計 (内消費税等)		¥5,776 ¥427

[0533206-053003582-2310004009069]

領収証

2015年 7月13日(月) 11時36分
 社会民主党議員 様

金額 ¥5,776
 (内消費税等 ¥427)

但し、お品代として
 上記金額正に領収致しました。

<内訳>

現金	¥5,776 (内消費税等 ¥427)
現金お預かり	¥10,000
お釣り	¥4,224

ケーズデンキ鳥栖店
 電話番号 0942-81-3211
 販売担当者003582

店コード 2200005332061
 売上伝票番号 2310004009069

ご利用控



毎度ご利用いただきありがとうございます。
 お取扱いできない場合で不明な点がございましたら、この
 「ご利用控」をご持参のうえ、窓口におたずねください。
 ※このご利用控は必ずお持ち帰りください。

お取引内容	取扱店番機番	お取扱日
お振込	062141	27-8-3
銀行コード	支店コード	口座番号

時刻	手数料(預貯)	お取引金額
11.32	216円	¥14,256円
エラーコード	残	高
*****円		
お振込先 佐賀銀行 唐津支店		
お受取人 普通 1531010		
ソウワツトウツク(カ 様		
ご依頼人 TEL 0942828728		
トスツキカイツクカインツクツクイツク おつり 5,528円		
処理No.	0001181056	

佐賀銀行

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会派名	社会民主党	
支出項目	その他の経費	平成27年度
支出決定日	平成27年12月 30 ¹⁰ 日	
支出金額	3,217 円	
支出内訳	ボールペン 874円 フォトパス ファイル 2343円	
支出の相手	文具ごぶんぐ, 休 筑紫野店 (中村直人, 内川隆則)	
支出年月日	平成 27 ²⁷ 年 12 ¹² 月 30 ¹⁰ 日	
備考		

社会民主党議員団



文具でぶんく

TEL:0942-85-3838

FAX:0942-81-2211

 ★8のつく日はハチの日セール★
 ★定価価格より20%OFF!★

2015年12月10日(木) 15:30

JETSTREAM 赤
 49 02778 80526 8
 @146 2点 ¥292
 (割引) 10% (-32)
 プラス PUS-102T 緑
 49 02778 69244 8
 @97 2点 ¥194
 (割引) 10% (-22)
 プラス PUS-102T 黄
 49 02778 69246 2
 @97 2点 ¥194
 (割引) 10% (-22)
 プラス PUS-102T 橙
 49 02778 69245 5
 @97 2点 ¥194
 (割引) 10% (-22)

 お買上点数 8
合計 ¥874
 (内消費税等) ¥65
 お預り ¥1,074
お釣り ¥200

(CD: 0000000004)

No.02-228369 担: [REDACTED]



9800022283693

社会民主党議員団



イオン筑紫野店

TEL092-918-3600 FAX092-918-3601

http://www.aeon-kyushu.com/

領収証

イオン九州株式会社

お買上ありがとうございます。

R2 チューブファイル 1,317
 2X 513
 デーリングファイル 1,026

合計 **¥2,343**
 WAON支払 ¥2,343
 お釣 **¥0**

お買上げ商品数: 3
 (消費税等) 173

〒302 2016/01/05(火曜日)10:35
 取:#49673 担当: [REDACTED]

ID :*****0831
 WAON支払額: ¥2,343
 WAON残額: ¥763
 (内ポイント対象金額 ¥2,343)

今回ポイント: 22 P
 (内ポイント2倍対象 22 P)
 累計ポイント: 1,337 P
 (内16年12月末日迄有効 949 P)
 有効期限を過ぎるとポイントが無効になります。お早めにご利用下さい。



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
(内川)	(内川)

会派名	社会民主党	
支出項目	その他の経費	平成 27 年度
支出決定日	平成 28 年 1 月 12 日	
支出金額	1,036 円	
支出内訳	ファイル代 1,036円	
支出の相手	文具でぶんぐ (中村直人、内川隆則)	
支出年月日	平成 28 年 1 月 15 日	
備考		

社会民主党議員団



文具でぶんぐ

TEL:0942-85-3838

FAX:0942-81-2211

★8のつく日はハチの日セール★
★定価価格より20%OFF!★

2016年01月13日(水) 13:04

#ラットファイル 樹脂とじ ¥518
49 02205 52872 2
#ラットファイル 樹脂とじ ¥518
49 02205 52874 6



.....
お買上点数 2
合計 ¥1,036
(内消費税等) ¥77
お預り ¥1,100
お金釣り ¥64

(CD: 000000005)

No.03-969013 担: [REDACTED]

9800039690132

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会派名	社会民主党	
支出項目	その他	平成27年度
支出決定日	平成28年3月10日	
支出金額	90,504	円
支出内訳	ノートパソコン購入	
支出の相手	(株)ヤマダ電機 (内 川 隆則)	
支出年月日	平成28年3月18日	
備考		



ヤマダ電機

株式会社
本部 群馬県高崎市栄町1-1
http://www.yamada-denkiweb.com

テックランド福岡志免本店
092-957-8500
御来店誠に有り難う御座います
ポイントカード会員募集中!

領収書

No.1028-328-078186 [現金売]

2016/03/20 15:47
レジ担当:680716

販売担当:103902

会員No. 7770084684956

5156102011 FMVA42WJ SSS
ノト 2:来店 外08 10

小計 ¥83,800

+消費税 ¥83,800

税込計 ¥90,504

ポイント値引 0P

合計 ¥90,504

(内消費税 ¥6,704)

現金お預り ¥90,504

お釣り ¥91,005

ポイント会員No. 7770084684956

前回累計ポイント数 76P

今回ポイント数 0P

今回事業ポイント数 8,380P

納品メニュー:入荷次第 8,456P

B1028328078186B

商品の返品につきましては必ずこのシートとお客(お持ちのカード)をお持ち下さい。お持ちでないとお客が来ません。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

★出張修理受付ダイヤル★
0120-22-3833
(9:00~21:00)

□□□□□□□□□□□□□□□□
◆ YAMADA買取 ◆
□□□□□□□□□□□□□□□□
ファッションやゲームなど無料査定
不用なモノが現金やポイントに
詳しくは【ヤマダ買取】で検索!

【お問合せレシート番号】
1028-328-078186

※印刷面を内側に折って保管願います。

内訳
現金

¥90,504

¥90,504 (内消費税 ¥6,704)

但し、パソコン代として、上記の金額正に領収いたしました。
株式会社ヤマダ電機
群馬県高崎市栄町1-1

社民党議員田様

領収書

管理No.1028-328-0002477

伝票No.:1028-328-078186

発行日:2016年03月20日



印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

B1028328078186B

5156102011 FMVA42WJ SSS
ノト 2:来店 外08 10
¥83,800

